

特集

女性の人権が尊重される社会に向けて 防災・復興に女性の参画を!



たとえ災害時であっても、

あらゆる人の人権が尊重される社会でなければなりません。

3月11日、東日本を襲った大地震は、

これまでの予想をはるかに超えるものでした。

今なお被災地では、

困難な生活を強いられている方がたくさんいます。

女性や子どもの人権は守られているのか。

なぜ、防災や復興に女性の視点が必要なのか。

6月25日に行われた「災害と女性」の

講演会から紹介します。

女性被災者の研
SOS

- 男女一緒の部屋で着替えがしづらい
- トイレで性被害にあった
- 夫がいらいらして暴力をふるう
- 子どもが泣くたびに周囲に気がつかう
- 授乳室がないので人目が気になった
- トイレが男女共有のためがまんしてしまう
- 洗濯物を干す場が校庭で高校生の娘が嫌がった
- 性被害を警察に相談したら、黙っていたほうがよいと言われた